



International Exchange Bulletin

とちぎ国際交流

第 34 号

1994年(平成6年)11月号
編集発行
栃木県国際交流協会
Tochigi International Association
〒320 宇都宮市昭和1-2-16
栃木県自治会館1階・3階
T E L (0286) 21-0777(代)
F A X (0286) 21-0951
相談専用電話(0286) 27-3399



▲栃木県立しもつけ風土記の丘資料館(展示室)

国分寺町の古墳群や下野国分寺跡等のモニュメントに囲まれた“しもつけ風土記の丘資料館”は、遺跡の形成された歴史的背景を、古墳の発生から律令国家体制の確立期までに限定し、多面的にとらえて展示しています。

▶開館時間=9:30~17:00▶休館日=月曜日、祝日の翌日、年末年始(12月28日~1月4日)、臨時休館日
▶一般100円 学生以下50円▶住所・電話=下都賀郡国分寺町大字国分993 ☎0285-44-5049

— SHIMOTSUKE FUDOKI-NO-OKA MUSEUM —

Shimotsuke Fudoki-no-Oka Museum in town of Kokubunji is surrounded by burial mounds, and other vestige of the Kokubun Temple (which was established as a provincial temple in the eighth century).

There are a number of exhibitions at the museum concerned with the historical signifi-

cance of the Kofun, or burial mound, period (early 4th to late 7th century) to the Ritsuryo system period (late 7th to late 10th century).

Open : 9:30am to 5:00pm

Closed : Mondays, days following national holidays, and from December 28th to January 4th

Entrance fee : Adults : 100yen

Youth and Under : 50yen

Address : 933 Kokubun Oaza Kokubunji-machi Shimotuga-gun

Telephone : 0285-44-5049

今号の主な内容

- ★とちぎインターナショナルフェスティバル'94
カメラルポ..... P 2
- ★アジアの夕べ~中国編~カメラルポ..... P 4
- ★仏国ヴォークリューズ県から高校生・大学生が来県..... P 5
- ★日系人労働者のための産業雇用安定センター開設..... P 8

TOCHIGI INTERNATIONAL FESTIVAL '94 とちぎインターナショナルフェス

「あつまれ地球人！」をテーマに、今年で5回目を迎えた“とちぎインターナショナルフェスティバル'94”が、10月30日(日)宇都宮市あけぼの公園で、財団法人栃木県国際交流協会、財団法人自治体国際化協会、国際協力事業団の主催で開催されました。

会場を彩るテントでは、県内の国際交流団体が、活動紹介、外国料理や飲み物の試食・試飲や民芸品販売等を行ったり、日本文化紹介としてお茶、

餅つき、着付け等を披露しました。また、国際電話無料コーナーでは、たくさんの外国人が母国へ電話する姿が見られました。

一方メインステージでは、各国民俗舞踊や日本舞踊等のパフォーマンスが繰り広げられ、観客を魅了しました。

朝方悪かった天気も午後には回復し、会場には約1万人(内外国人3千人)が国際交流のひとときを過ごしに訪れました。



▲オープニングを飾った宇都宮市立宮の原小学校マーチングバンド演奏



▶「ふれあいパフォーマンス」コーナーの腕相撲大会

ビデオ ▶お囃子に挑戦した外国人にインタビュー



▶豪華な衣装に身を包みタイ舞踊を披露



▲外国料理試食コーナーで各国の料理を来場者にサービス



▲本場の味/ブラジルコーヒーの試飲コーナー

カメラルポ

ティバル'94

▶生まれて初めて着た婚礼衣装で思わずっこりする
A L T (外国語指導助手)



▲目の動きが印象的なインドネシア民俗舞踊



▲宇都宮大学ダンス同好会による創作ダンスは息がピッタリ

▶会場の子どもたちに
大人気のぬいぐるみ



▲たくさんの人が来場し
秋の一日を楽しんだ



◀今年もビエロが登場！



◀A L T (外国語指導助手) による
ニュージーランド民俗舞踊

主催 財団法人栃木県国際交流協会・財団法人自治体国際化協会・国際協力事業団
 後援 栃木県・栃木県教育委員会・栃木県市長会・栃木県町村会・宇都宮市・宇都宮市教育委員会
 下野新聞社・栃木放送・NHK宇都宮放送局・エフエム栃木
 協賛 (株)あしぎん国際交流財団・栃木県米消費拡大推進協議会・カルピス食品工業(株)・国際電信電話
 国際デジタル通信(株)・練エーリス・ウエノ・(株)日本旅行・(株)日本交通公社・日通旅行・近畿日本ツーリスト(株)
 (株)栃木銀行・日本航空(株)・ヴァリグ・ブラジル航空
 協力 日本赤十字社栃木県支部

第6回アジアの夕べ

9月11日(日)、田沼町中央公民館で、第6回アジアの夕べ“中国編”が財団法人栃木県国際交流協会と田沼町国際交流協会の共催で開催されました。

プログラムは、第一部に料理試食、児童書画展、版画展、水墨画展、物産販売、太極拳体験等が、また第二部では、中国青年芸術団による中国の伝統楽器（二胡・琵琶・楊琴・古箏・



中国編

亞細亞芸術晩会

笛)演奏、民間舞踊や古典舞踊、自転車や柔術のバランス芸や皿回しの芸の“雑技”が披露されました。そして特別出演として田沼町女声コーラスが歌を歌いました。

会場に集まった約1,000人の観客は、中国伝統音楽の調べに酔い、また雑技のテクニックに思わずビックリしてしまいました。



▶美しい雲南タイ族舞踊「白孔雀」
▶観客をハラハラさせた自転車雑技



▶体の柔らかさを見せつけた柔術雑技



中国青年芸術団について…日本在住の中国芸術家有志により1991年に結成された。ほとんどが在日留学生で、中国の一流大学を卒業し芸術の第一線で活躍中。



◀児童書画(小学生)の力作を展示



▲中国伝統楽器による華麗な合奏



▲田沼町女声コーラスが美声を披露

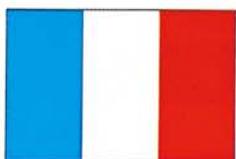
未来を
もっと
語りたい。

今、時代は秒進分歩。
明日はまばたきひとつで
やって来てしまう。
だから
より広く伝えたいことがある。
より多く残したいことがある。

CHOYODO TOTAL PRINTING
近未来・21世紀に向けて



朝陽堂印刷興業株式会社
〒320 宇都宮市不動前1-3-35
TEL 0286(34)3421 FAX 0286(51)1280



フランス・ヴォークリューズ県から高校生、大学生が来県 ～県内高校で体験学習、マロニエフェアでワイン等紹介～

栃木県と友好交流を続けているフランス・ヴォークリューズ県から、昨年度に引き続き、高校生5名が10月26日～11月8日の2週間、また、大学生2名が10月24日～11月2日の10日間、来県しました。

同県カルパントラ市のヴィクトル・ユゴー高校及びサン・ジョゼフ高校から選抜された5名は、引率の同県議会教育文化部のパンさんとともに県立栃木南高校での日本文化等の体験学習をはじめ、生徒宅等へのホームステイも行いました。また、

県関係施設の見学や日光・東京視察、そして、烏山町で和紙製作所や日本酒工場など日本の伝統産業を視察しました。

一方、食品産業高等専門学校“ISEMA”に在籍している2名の大学生は、10月28日～30日に開催された「マロニエフェア」のヴォークリューズ県コーナーで、同県の特産品であるワイン等を紹介したり、また、宇都宮市内等の関連業者を訪問し、ヴォークリューズ県特産品のPRを積極的に行いました。



▲左からジュリアン、ギヨーム、パン（引率者）、ジル、ロール、ピエール・シフランのヴォークリューズ県高校生（敬称略）



▲栃木南高校で剣道に挑戦



▲ホストブラザー・シスターと記念撮影



▲マロニエフェアのヴォークリューズ県コーナーでワインを紹介するISEMAのヴェロニク（左から2番目）とジル（同3番目）（敬称略）



記念すべき一瞬を感動の1ページに……。

株式会社  企画装飾

本社 ☎(0286) 62-6551代 宇都宮市平出工業団地38-32
水戸営業所 ☎(0292) 54-6551代 水戸市谷津町1-3水戸西流通センター内
前橋営業所 ☎(0272) 51-6222代 前橋市元総社町2-15-8

ようこそとちぎへ インドネシアとの交流を通じたふるさとづくり事業

インドネシアの自治体関係者及び民間人を日本に招へいし、日本の自治体関係者等との意見交換や地域住民との交流を行うことを目的とした「ふるさとづくり事業」。



▲民族衣装に身を包み送別会に出席する10名

るさとづくり事業。で来日した一行のうち、地方交流プログラムとして、男性10名が10月4日～6日に来県しました。

地域リーダー、行政関係者、商工関係者で構成された栃木県グループは、副知事やT I Aの表敬訪問をはじめ、日産自動車栃木工場や松下電器テレビ事業部宇都宮工場の企業視察、日光方面の史跡名勝見学、県関係施設視察などを行い、また、栃木インドネシア友好協会の協力で、会員宅でのホームステイを行いました。

3日間の短い滞在でしたが、栃木県での思い出を胸に、帰国用意のため東京に戻りました。

Topic 渡辺知事が4年ぶりに中国・浙江省を訪問

昨年10月に栃木県は中国・浙江省と正式な友好提携を結びましたが、1年後の今年10月13日～17日に、萬学遠浙江省長のお招きで、渡辺知事が同省を4年ぶりに訪問しました。

13日に行われた萬省長との会談で、来年派遣予定の「青年の船」や杭州大学に友好交流員として留学している2名の栃木県民の来年度以降の継続受入れ、高校生の相互の交流のあり方、県内企業の浙江省進出のための具体的調査への協力依頼、さらには両県省民の交流拠点としての友好会館の共同建設等について話し合いました。また、来年栃木県で開催される「国民文化祭」へ浙江省から「雑技団」を招聘したい旨を伝えました。

会談前に、渡辺知事は萬省長から荣誉公民（名

誉市民のこと）を授かりました。

知事の訪問に合わせ、県議会議員団と県経済交流調査団も浙江省を訪れ、省内の経済技術開発区等を視察しました。



▲萬学遠浙江省省長から荣誉公民（名誉市民）を授かる渡辺知事

21世紀に向け世界に開かれた小山市を！～小山市国際交流協会が発足

9月30日、小山市立生涯学習センターで小山市国際交流協会設立総会が開催されました。

国際化の時代のなかで、行政・民間が一体となって国際交流を推進し、新しい21世紀に向け世界に開かれた小山市を造ることを趣旨としています。

事業としては、機関紙の発行、文化・スポー

ツ・レクリエーション等による交流、講演会・研修会・語学講座の開催、外国人への生活相談、友好都市との交流などが行われます。

なお、協会会員を随時募集中で、会費は、年額個人が3,000円、団体・法人が10,000円です。詳しくは小山市国際交流協会事務局（☎0285-22-9313）へどうぞ。

Topic 国連中学生作文コンテスト開催

第34回国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト栃木県大会が9月13日に開催され、佐野市立城東中学校1年の桜井英理子さんが「顔の見える関係」というタイトルで最優秀賞を獲得しました。

桜井さんの作文は、視線をそらして無難に接することは寂しい人間関係で、もっとお互いが顔を見合って、本当の顔を知ることが国際理解の第一歩になるという内容です。

その他の受賞者は次の通りです（敬称略）。
優秀賞／穂満章子（矢板市立矢板中学校3年）・杉山英里（鹿沼市立北犬飼中学校2年） 努力賞／岡田猛（氏家町立氏家中学校2年）・鈴木孝（氏家町立氏家中学校3年）・川俣智子（烏山町立境中学校3年）

Topic 国際交流フォーラム ～小山国際交流会10周年記念～



小山国際交流会10周年記念として、「地球規模で人間のしあわせを考える」というテーマで、国際交流フォーラムとさわやかミニコンサートが、10月25日、小山市文化センター大ホールで開催されました。

フルート、オーボエ、ピアノによるミニコンサートの後、コーディネーターに総理府男女共同参画室長の坂東眞理子氏、パネラーに、在日米国大使館商務部の八木エドワード氏、在日オーストラリア大使館政治経済部のキーリック・イーヴィリン氏、陶芸家の佐伯守美氏を迎え、それぞれの家族のことや、夫婦別姓、親子関係、夫婦関係について国際色豊かな意見が飛び交いました。

NEWS 青年海外協力隊に挑戦！

開発途上国の人々の新しい国づくりに協力する青年海外協力隊の秋募集です。あなたの持っている技術や経験を生かしてみませんか。

▶応募資格＝20歳～39歳まで ▶応募方法＝所定の願書（T I Aにあります）を11月30日までに協力隊事務局へ提出 ▶選考試験＝平成6年12月18日（日）▶派遣期間＝2年間 ▶待遇等＝現地生活費が支給される。労災保険等の補償制度あり。無職で参加の場合、毎月定額が積み立てられ、帰国後に一括して支給される。現職参加の場合、休職等で所属先に身分を残したまま協力隊に参加できる場合もある。▶募集規模＝約160職種、約1,000人を募集 ※詳しくはT I A協力隊係まで。

協会日誌(1994.10.1～1994.11.30)

- 10/4～7 インドネシアとの交流を通じたふるさとづくり事業（10名招聘）
- 10/16 外国人留学生とのスポーツ大会及び交流会（栃木県地域留学生交流推進協議会）
- 10/20 青年海外協力隊秋募集説明会（真岡市）
- 10/23 留学生との国際交流会（栃木経済交友会）
- 10/25 国際交流フォーラム（小山国際交流会）
- 10/26 日仏青少年短期研修事業ヴォークリュエズ県高校生来県（～11/8）
- 10/27 青年海外協力隊秋募集説明会（大田原市）
- 10/30 「とちぎインターナショナルフェスティバル'94」開催（T I A）
- 11/1～2 地域国際化協会連絡協議会5周年記念事業及び国内研修（京都市）
- 11/10 「永六輔チャリティー講演会」（栃木経済交友会）
- 11/12 「いっくらスピーチコンテスト」開催（いっくら国際文化交流会）
- 11/14 海外技術研修員県外視察研修（～11/19広島・京都・奈良・東京等）
- 11/15 人権擁護週間相談事業（県弁護士会）
- 11/28 「スピーチコンテスト&シンポジウム」開催（白鷗大学他）
- 11/30 日本語講座第Ⅲ期開講（T I A）

第Ⅲ期日本語講座開講

▶対象=在県外国人 ▶内容=中級程度 ▶期間=平成6年11月30日～平成7年3月29日(毎週水曜日)午後6時～8時(全16回) ▶場所=T I A 3階研修室 定員=20名 ▶受講料=無料(ただしテキスト代は実費) ▶申込み=☎0286-21-0777 T I A 日本語講座係へ

～T. I. A. “Japanese Class” for foreigners～
The intermediate Japanese Class for foreign residents in Tochigi prefecture will be held as follows;

Date : From November 30, 1994 to March 29, 1995. (Every Wednesday)

Time : 18:00～20:00

Place : The Tochigi International Association (3 fl.)

We accept up to 20 students. Tuition fee is free, however, the students have to buy a textbook.

※ For more information, call T.I.A. at 0286-21-0777.

日系人労働者のための産業雇用安定センター開設

日本で働く南米からの日系人労働者のための(勸業)産業雇用安定センターが栃木県に開設されました。就労上の様々なトラブル(賃金不払い、ケガ、不当解雇、その他)に対し、係員がポルトガル語・スペイン語で相談いたします。相談日は月～金曜日(ただし火曜日を除く)、9:00～16:30です。(☎0286-23-6335)。また、直接相談を受けたい方は、事務所まで

うぞ(住所:宇都宮市本町4-15宇都宮N Iビル5階)。

ABERTURA DO “CENTRO DE ESTABILIZAÇÃO DE TRABALHO NA INDÚSTRIA” para os trabalhadores nikkeis

Foi inaugurado o “Centro de Estabilização de Trabalho na Indústria” para servir os trabalhadores nikkeis latinos que trabalham no Japão. Este Centro oferece consultas em português e espanhol, às pessoas com problemas trabalhistas, como não recebimento de salário, acidentes de trabalho, demissões injustas etc.

Atendimento: de 2ª a 6ª feira (exceto às 3as. feiras), das 9:30 às 16:30 horas, ☎0286-23-6335, Utsunomiya-shi, Honcho 4-15, Utsunomiya IN building 5º andar.

APERTURA DEL “CENTRO DE ESTABILIZACIÓN DE TRABAJO EN LA INDUSTRIA” para los trabajadores nikkeis

Fue inaugurado el “Centro de Estabilización de Trabajo en la Industria” para servir los trabajadores nikkeis latinos que trabajan en Japón. Este Centro ofrece consultas en portugués y español, a las personas con problemas del trabajo, como falta de pago de salario, accidente de trabajo, destitución ilegal.

Consultas: del lunes al viernes (excepto del martes), de las 9:30 a las 16:30 horas, ☎0286-23-6335, Utsunomiya-shi, Honcho 4-15, Utsunomiya N1 building 5º piso.

編集後記

○立ち見が出るほど観客が集まった“アジアの夕べ～中国編”。いやぁ～大盛況でした。それにしても中国伝統音楽・伝統芸は素晴らしいですね。ちなみに琴を弾いていた女性は、以前、大手S社のウーロン茶のCMで日本の歌謡曲を中国語で歌っていた人なのです。

○カメラルポで紹介した“とちぎインターナショナルフェスティバル'94”にも大勢の人に来ていただきましてどうもありがとうございました。降水確率0%の天気予報で迎えた10月30日の朝、小雨が降っていたときはちょっと焦りましたが、開始頃には雨も止んで午後には晴れ間も見えました。最後に行った抽選会ではたくさんの賞品(特賞はなんと国内航空往復バオ券!!)が当たるといふことで、メインステージ付近は抽選券片手の観客で埋まりました。

●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。